

～下畑地区～



6月2日(日)、「第22回下畑地区神楽公演」が下畑交流館にて開催されました。昨年に引き続き高井神楽団(広島市佐伯区八幡)が出演し、「紅葉狩」や「八岐大蛇」などアンコールを含め6演目を披露しました。今年も地域内外から約270名もの来場者がありました。観客は、面や衣装の早変わりやスピード感のある華麗な舞に魅了され、終了後、客席からは「よかった！感動した！」との掛け声とともに盛大な拍手が送られました。

下畑地区神楽公演は、毎年6月の第一日曜日に新舞をみんなで楽しもうと「下畑神楽愛好会」が主催で開催されています。お客様の楽しまれている姿は来年への活力維持につながっています。

会場の外には、下畑地区の活動の様子などを紹介したパネルを設置しました。このパネルは、更なる交流人口増加へつながるようにと集落支援員が作成しました。

今後も、このような地域イベントが継続できるよう支援していきます。

～長谷地区～



紙すきの様子

3月22日、米軍基地より8名の方が「手すき和紙体験」に初めて参加してくださいました！

始めに「長谷みどりの会」会長が和紙づくりについて説明を行うと、参加者の皆さんはとても興味をもって質問も飛び交うほど真剣に話を聞いてくださいました。

紙すきのお手本を見た後は、実践です！水で溶いた原料の中に木枠を入れて原液をすくっていきます。始めは緊張した面持ちでしたが、皆さんとても楽しんで体験され、会場には笑い声が響いていました。

また、体験された方の中から、和紙で作るコサージュにも興味をもついただき、美和中学校生徒と一緒にコサージュづくりも参加してくださいました。

和紙づくりという伝統文化をたくさんの方に体験していただき、後世に繋げていけるようにこれからも支援していきたいと思います。



自分たちで漉いた和紙と一緒に記念撮影♪

